

no.

## 広報

468

昭和59年

11月1日

## あしや



「運転手」原野清美さん（みどり学級）

11月21日(水)～26日(月)  
会場 市民センターロビー

問い合わせ 市経済課労政係（☎③2121内線323）

## 「働くすがた」展

## 50の道筋日本技術博覧会



十一月は、技能尊重月間です。  
十一月十日を「技能の日」として  
すぐれた技能労働者を養成するこ  
とを目指しています。

## 永年の貢献に感謝して、九職種十人に

## 技能労働者を表彰



西岡 元さん（60歳、配管職、上宮川町8-10）



神野富亘さん（60歳、配管職、月若川町8-2）



松浦 博さん（60歳、洋服仕立職、大樹町3-3）



長見 榮さん（66歳、クリーニング職、東山町4-13）



和田賢吾さん（60歳、自動車整備職、平町3-5）

## 町の名人



今倉義夫さん（61歳、表具職、西山町1-3）



杉本 茂さん（60歳、菓子製造職、川西町3-21）



畠尾芳子さん（72歳、美容職、公光町10-5）

市民憲章  
20周年わたくしたち芦屋市民は  
災害や公害のない清潔で安全なまちにしましよう。

三十二年間、無事故無違反の安全運転で、金正賞に輝く。  
南宮町の樽井広敏さん。「運転中は、雑念を捨て、心にゆとりを持ち、歩行者の身になつて、毎日、愛情運転を続けてい  
ます」と、今日も元気にハンドルを…。

まちづくりに  
私もひとこと?  
●時間はいずれも  
午後2時～4時

問い合わせ 市公聴広報課（☎③2121内線226）

## 地区懇談会にご参加を

テーマ  
衛生行政  
についてご都合のつく会場  
におこしください

実施日	会場
11月2日(金)	山手幼稚園
11月6日(火)	市役所分庁舎
11月7日(水)	宮川幼稚園
11月8日(木)	岩園幼稚園

今月は全国青少年健全育成強調月間です。本市では、青少年健全育成シンポジウムを、11月21日(水)午後1時30分から4時30分まで、ルナ・ホールで開催します。

## 青少年健全育成シンポジウム

テーマは「子育てにおいて『きびしさ』と『あたたかさ』の兼ね合いをどうすればよいかを具体的に考える」で

す。講師は、増田光吉氏（甲南大学教授）、馬淵かの子氏（宝塚スイミングスクール飛び込み主任コーチ）、宮下忠重氏（元伊丹市社会教育委員）です。託児希望のかたは、幼児25人（先着順）まで受け付けします。

問い合わせは、体育馆・青少年センター青少年育成係（☎②0358）へ。



第五回定例市議会は、九月二十日から十月八日までの会期十九日間で開催し、国民健康保険条例の一部改正など六件をはじめ、請願など審議しました。

今議会で決まった主な議案内容は次のとおりです。

## 改正など十六件を審議

### 第5回定例市議会報告

二割、外来三割に改正。

消防団員等公務災害補償条例

政令の改正に伴い、非常勤消防団員等の補償基礎額をそれぞれ二百円引き上げ。

#### 【各会計補正予算】

一般会計補正予算＝繰上償還元金二億三千八百万円、下水道事業等特別会計繰出金一億五千三百万円、乳児医療助成費等約九百万円引き上げ。

同和問題実態調査委託料二百二十万円など追加。

国民健康保険事業特別会計補正予算＝条例改正に伴う予算措置や高額医療費共同事業医療費拠出金四百八十万円余の追加。

下水道事業特別会計補正予算＝議会の減額修正、実施時期の遅れにより、使用料を一億二千二百万円減額し、一般会計から一億三百万円を繰り入れ。

人事案件

固定資産評価審査委員会委員任期満了となる村上喜夫氏の再任に同意。

人権擁護委員＝岡村幸子委員の辞任に伴う後任に増田陽子氏を、任期満了となる山村豊成、原野清和両氏の推せんに同意。

市職員の退職年金及び退職一時金条例＝恩給法等の一部改正に伴い、退職年金を平均二・二パーセント引き上げ。

国民健康保険条例＝退職者医療制度の実施に伴い、費用の一部負担金の割合を、退職者医療本人は入院・外来とも二割、家族は入院

立川からロンドンまで飛んで人びとを熱狂させた。その神風号が、大阪から神戸へ、国道を車でパレードするのを母につれられて見に行ったのである。五歳であった。

国道の両側をうずめた群衆がうつぶる日の丸と朝日新聞社旗の波の間を、

もろ、私は途中で買数冊になっていた。一冊つもらつた「講談社の絵本」に気をとられていった。それは「乃木大将」と「牛若丸」の二冊である。いま、年表で確認す

る。いつ、芦屋川から

市水道部責任技術者試験を実施

### 水道部 市水道責任技術者試験を実施

市水道部では、水道責任技術者試験を、十一月二十一日（水）午前九時三十分から、市役所分庁舎三階大会議室で実施します。

受験資格者は、①短期大学・高等専門学校またはこれと同等の学校で理工科系統の課程を卒業し、給水装置工事の実務経験二年以上のかた、②前項①の学校で理工科

の課程を卒業し、実務経験五年以上のかた、③高等学校などで工業に関する学科を卒業し、実務経験四年以上のかた、④前項③の学校で工業系以外の課程を卒業し、実務経験七年以上のかた、⑤実務経験十年以上のかた、

試験科目は、水道法規・水道一般常識・水道衛生工学・水理学・製図・設計で、学科試験の合格者は、後日面接をします。

申込みは、十一月七日（水）から九日（金）までの執務時間中に、所定の申込書と受験料千円を

持参のうえ、市水道部工務課給水係（☎ 2121内線477）までおこしください。

### 松くい虫防除に付 補償金を交付

本市では、十月から来年の二月までを松くい虫防除期間として、松くい虫による被害木の伐倒駆除の費用の一部を助成しています。対象は、

直徑三十五センチメートル以上の被害木で

高さ十五メートル、

トール以上の被害木で

伐倒する前に、

必ず市経済課へ申請してください。

市で調査のうえ、伐倒実施後、補償金を交付します。事前に申請しないで伐倒駆除したときは、交付できない場合がありますからご注意ください。

詳しく述べて、市経済課農林係（☎ 2121内線325）へ。

### 青年セミナー

心のふれあいを求めて  
月曜日（金）：「豊かな社会」  
午後六時三十分（月）：  
兵庫県議会事務局勤務・筒井隆子氏  
午後六時三十分（月）：  
「話し上手は聞き上手」  
午後六時三十分（月）：  
武庫川女子大学教授・柿木健一郎  
午後六時三十分（月）：  
「実施要項」  
午後六時三十分（月）：  
「在勤の青年」  
午後六時三十分（月）：  
「八時三十分（月）：

会議室・対象：市内在住

・在勤の青年・定員：四十人（先着順）  
・受講料：無料

・申込み：体育館・青少年センター・青少年育成係（☎ 2121内線03）

・在勤の青年・定員：四







